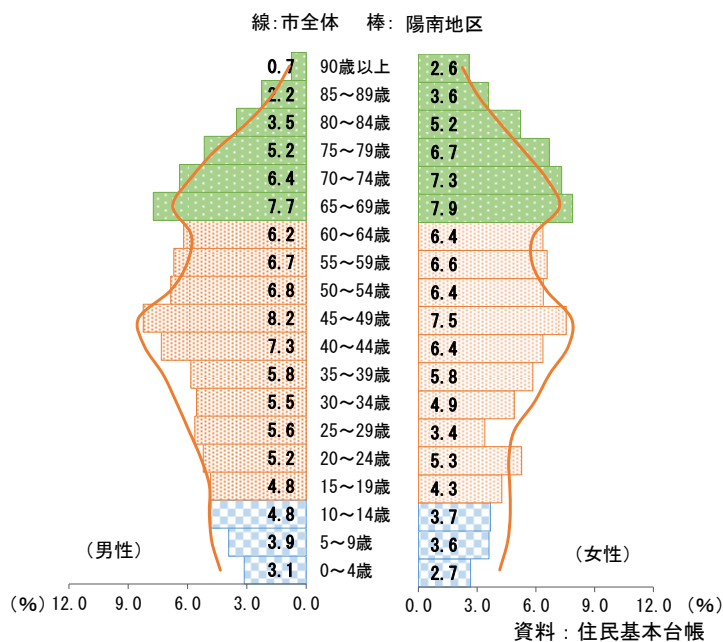


(1) 地域資源・生活環境の状況

ア 地域資源・生活環境の状況

- ・ 総人口：10,202人（男性4,979人，女性5,223人）
 - ・ 世帯数：5,097世帯（1世帯当たり2.00人）
 - ・ 国民健康保険及び後期高齢者医療の被保険者数：4,103人
 - ・ 高齢化率：29.6%（市全体24.5%）
 - ・ 要介護認定率：17.3%（市全体15.6%）
- 資料：住民基本台帳人口（H30.9.30）等

図Ⅱ-1-1 性別・5歳階級別人口（H30.9.30）



図Ⅱ-1-2 年齢3区分別構成比（H30.9.30）

| | 地区 | 市全体 |
|--------|-------|-------|
| 15歳未満 | 10.9% | 13.6% |
| 15～64歳 | 59.5% | 61.9% |
| 65歳以上 | 29.6% | 24.5% |

資料：住民基本台帳

図Ⅱ-1-3 人口指数（H30.9.30）

| | 地区 | 市全体 |
|--------|-------|-------|
| 従属人口指数 | 68.0 | 61.6 |
| 老年人口指数 | 49.7 | 40.1 |
| 年少人口指数 | 18.3 | 21.5 |
| 老年化指数 | 272.1 | 186.4 |

資料：住民基本台帳

図Ⅱ-1-4 産業別就業人口構成比（H27）

| | 地区 | 市全体 |
|-------|-------|-------|
| 第1次産業 | 0.6% | 2.6% |
| 第2次産業 | 23.9% | 26.8% |
| 第3次産業 | 75.5% | 70.6% |

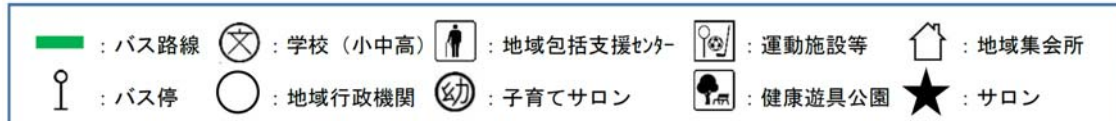
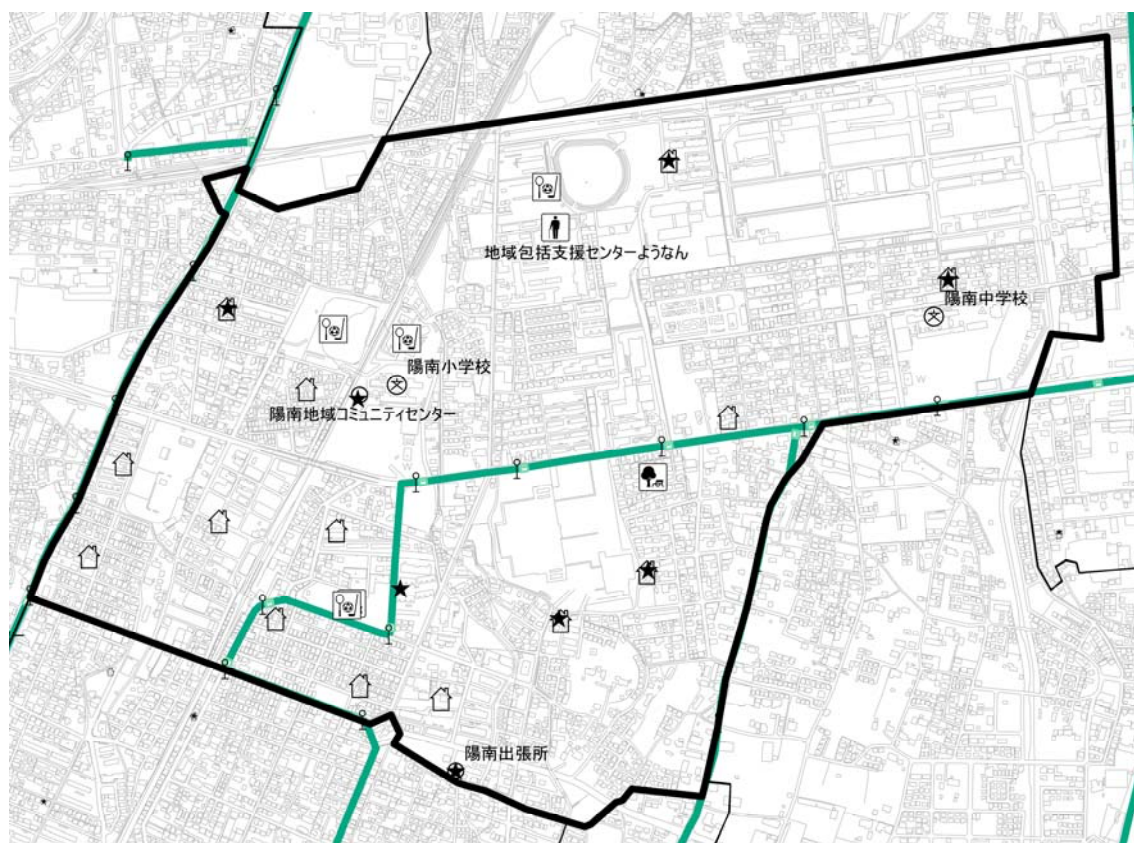
資料：平成27年国勢調査

イ 地域組織・活動の状況

| | | |
|------------|---|---------|
| 自治会 | 自治会数 | 18自治会 |
| | 加入世帯数 | 2,968世帯 |
| 安全・安心に係る取組 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 環境点検 ・ 青色パトロールカーによる地域内巡回（毎月10日、25日） ・ 地区自主防災会等を中心とした防災訓練の実施 | |
| スポーツ行事 | 10月：体育祭 12月：ソフトバレーボール大会 2月：カローリング大会 3月：ウォーキング大会 | |
| 地区イベント | 9月：陽南ふれあいまつり，文化祭 11月：チャリティーもちつき大会，防災訓練 12月：あったかつどい 1月：まちづくり新春の集い | |

資料：令和元年度宇都宮市みんなでまちづくり課地域支援データ

ウ 地域資源マップ



| 地域資源 | | | |
|------------|-------|--------------|-------|
| バス路線(本数) | 255 本 | 運動施設等 | 4 施設 |
| バス停 | 12 箇所 | 健康遊具公園 | 2 箇所 |
| 駅 | 1 駅 | 地域集会所 | 14 箇所 |
| 学校(小中高) | 2 校 | ふれあい・いきいきサロン | 8 箇所 |
| 地域行政機関等 | 2 施設 | スーパー・ドラッグストア | 5 店舗 |
| 地域包括支援センター | 1 施設 | 病院・診療所 | 7 施設 |
| 子育てサロン | 0 施設 | 歯科診療所 | 4 施設 |

【地域の質的状況】

- ・ 陽南地区は、南北に東武宇都宮線が走っており、東武江曾島駅は通勤・通学のための住民の足として活用されている。
- ・ 地区内には栃木県立がんセンター等の医療機関やショッピングセンター、電気量販店、コンビニ、ドラッグストア等が複数存在し、生活の利便性は高い。
- ・ 地域と企業のつながりでは、陽南第2公園を会場として地域内にある工場主催の盆踊り大会が開かれるなど住民が楽しめるイベントも身近な場所で開催されている。また、地域内には県営住宅3か所、市営住宅が1か所あり、若年夫婦から高齢者世帯までが住みやすい環境にある。

資料：宇都宮市都市計画課・公園管理課・交通政策課統計データ(平成30年度)等

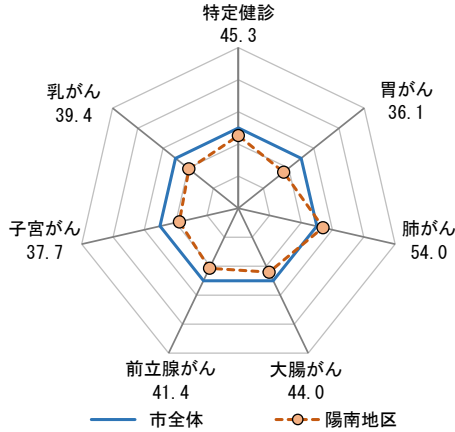
(2) 健診・医療・介護 (KDB 等)

ア 健診の状況 (※市全体の割合を50とし、上限を90、下限を10とした場合の値、*90、*10は上限・下限を超える値)

(※①・③・④は市全体の割合を50とし、上限を90、下限を10とした場合の値、*90、*10は上限・下限を超える値)

① 特定健診等受診率 (大きいほど良い)

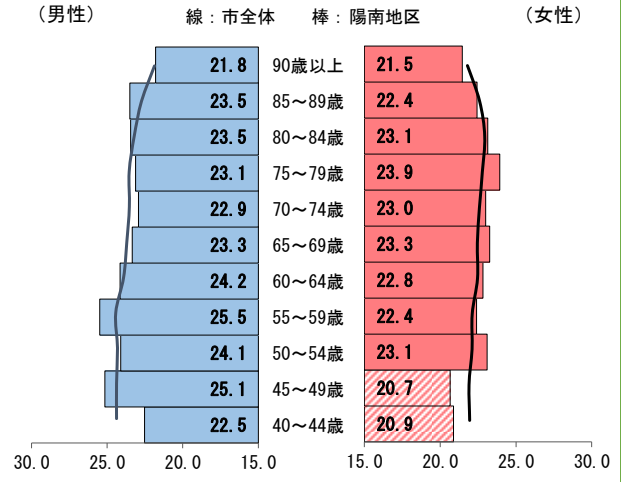
(対象) 特定健診：国民健康保険被保険者
胃・肺・大腸がん：40歳以上
前立腺がん：50歳以上 (男性のみ)
子宮がん：20歳以上 (女性のみ)
乳がん：30歳以上 (女性のみ) (40歳以上は2年に1回)



資料：平成29年度KDB等データ

② BMI (年齢層別平均値)

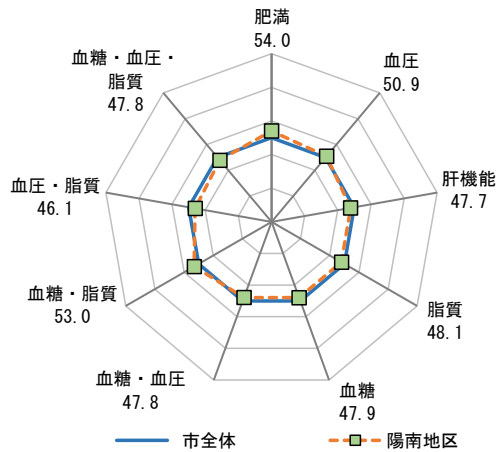
(対象) 国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者



資料：平成29年度KDBデータ

③ 生活習慣病リスク保有率 (小さいほど良い)

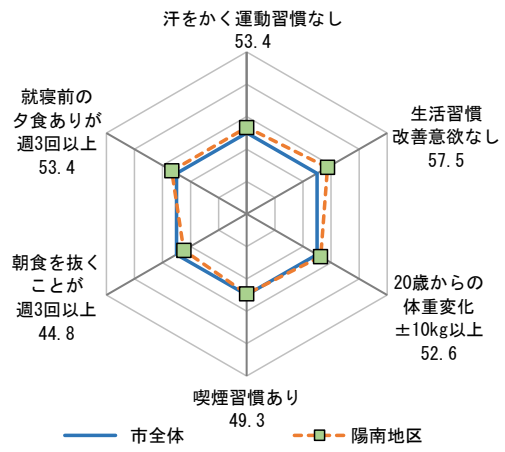
(対象) 国民健康保険被保険者



資料：平成29年度KDBデータ

④ 行動特性 (小さいほど良い)

(対象) 国民健康保険被保険者

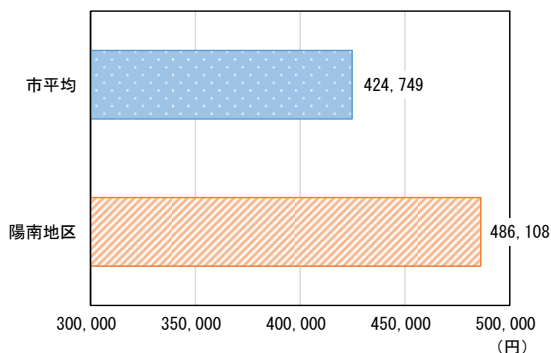


資料：平成29年度KDBデータ

イ 医療の状況

① 1人当たり年間医療費等

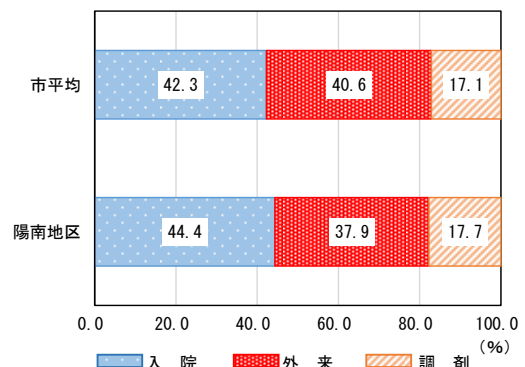
(対象) 国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者



資料：平成29年度KDBデータ

② 入院・外来・調剤別医療費の割合

(対象) 国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者



資料：平成29年度KDBデータ

③ 医療費の内訳（構成比）

| | 地区 | 市全体 |
|-------|-----------|-------|
| 糖尿病 | 4.52% (=) | 4.21% |
| 高血圧症 | 4.18% (=) | 4.34% |
| 脂質異常症 | 3.25% (=) | 3.65% |
| 高尿酸血症 | 0.11% (=) | 0.09% |
| 脂肪肝 | 0.24% (=) | 0.38% |
| 動脈硬化症 | 0.41% (=) | 0.33% |
| 脳出血 | 0.31% (=) | 0.40% |
| 脳梗塞 | 1.63% (=) | 1.71% |

市全体との差が±0.5%以内：(=)，市全体との差が0.5%より高い(↑)，低い(↓)

(対象) 国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者

| | 地区 | 市全体 |
|----------------|------------|--------|
| 狭心症 | 3.08% (↓) | 3.64% |
| 心筋梗塞 | 0.67% (=) | 1.02% |
| がん | 5.19% (↓) | 8.80% |
| 筋・骨格 | 10.27% (=) | 10.49% |
| 精神 | 2.28% (=) | 2.17% |
| 慢性閉塞性肺疾患(COPD) | 0.34% (=) | 0.25% |
| 慢性腎不全 | 11.62% (↑) | 8.26% |

資料：平成29年度KDBデータ

ウ 介護の状況

① 基本情報

(対象) 65歳以上

| | 地区 | (市全体) |
|---------|--------|-------|
| 1号被保険者数 | 3,020人 | |
| 認定者数 | 523人 | 15.6% |
| 認定率 | 17.3% | |

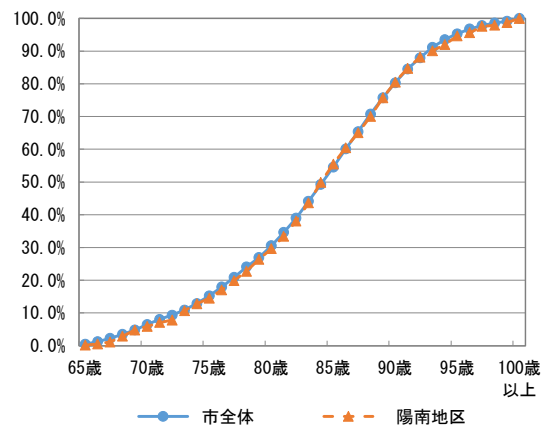
| 【内訳】 | 人数 | 構成比 | |
|------|------|------|-----------|
| | | 人数 | 構成比 |
| 要支援 | 要支援1 | 114人 | 37.7% (↑) |
| | 要支援2 | 83人 | 30.9% |
| 要介護 | 要介護1 | 82人 | 31.9% (↓) |
| | 要介護2 | 85人 | 34.1% |
| | 要介護3 | 50人 | 35.0% |
| | 要介護4 | 64人 | |
| | 要介護5 | 45人 | |

市全体との差が±1.0%以内：(=)，市全体との差が1.0%より高い(↑)，低い(↓)

資料：平成29年度宇都宮市高齢福祉課

② 年齢分布（累計）

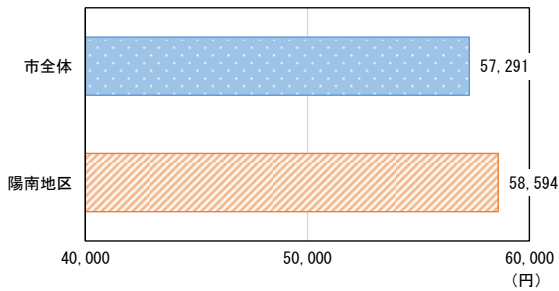
(対象) 65歳以上



資料：平成29年度宇都宮市高齢福祉課

③ 1件当たり介護給付月額

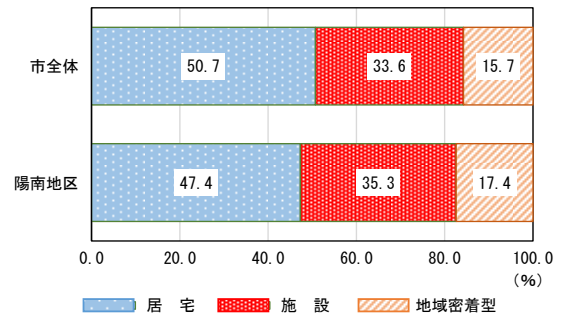
(対象) 国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者



資料：平成29年度KDBデータ

④ サービス別介護給付額の割合

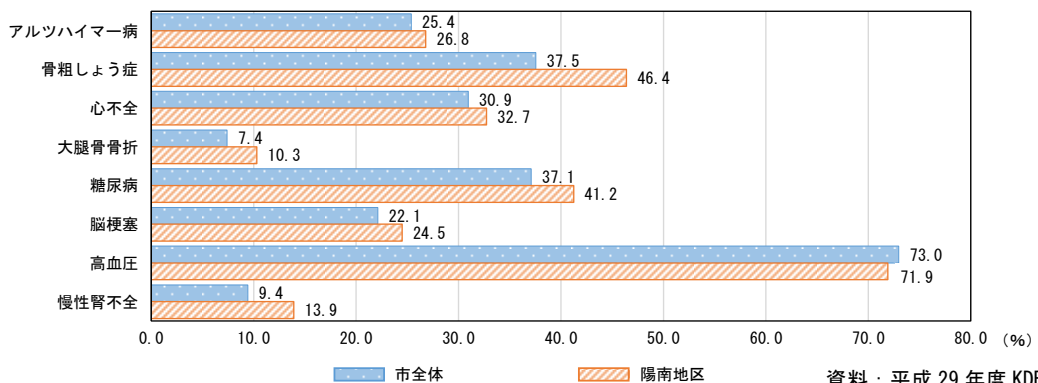
(対象) 国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者



資料：平成29年度KDBデータ

⑤ 認定者の有病率

(対象) 国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者

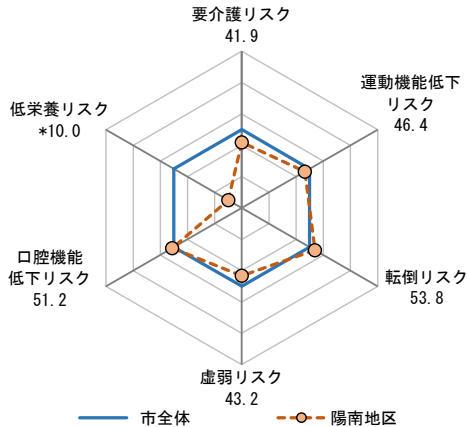


資料：平成29年度KDBデータ

(3) 生活習慣・社会参加

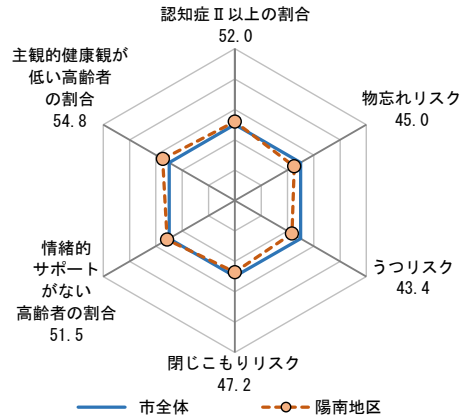
(※市全体の割合を50とし、上限を90、下限を10とした場合の値、*90、*10は上限・下限を超える値)

① 要支援・要介護リスク（小さいほど良い）



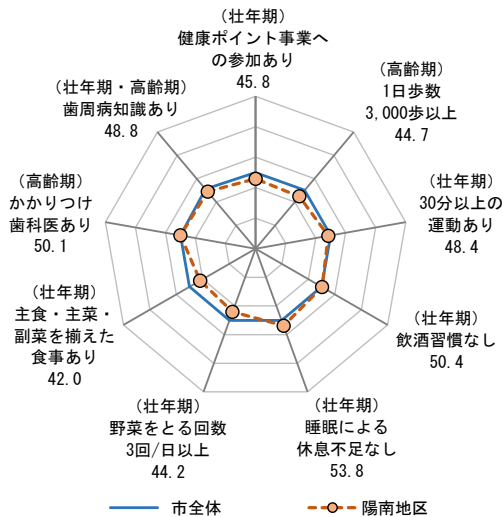
資料：令和元年健康意識アンケート調査（高齢期）

② 認知症リスク等（小さいほど良い）



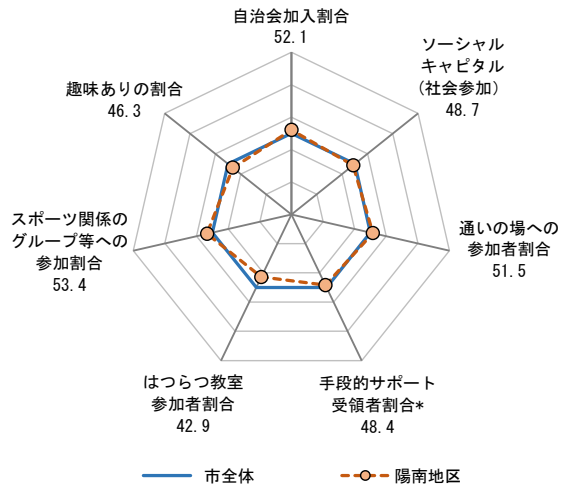
資料：令和元年健康意識アンケート調査（高齢期）・宇都宮市高齢福祉課データ

③ 生活習慣（大きいほど良い）



資料：令和元年健康意識アンケート調査

④ 社会参加・社会的ネットワーク（大きいほど良い）



資料：令和元年健康意識アンケート調査（高齢期）

手段的サポート受領者割合*：看病や世話をしてくれる人がいる高齢者の割合

(4) 健康度の状況（大きいほど良い）

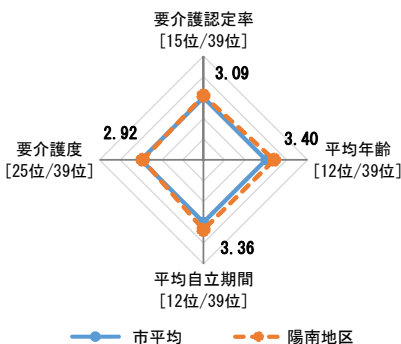
P. 14 参照

① 介護健康度

12.77点/20点
[7位/39地区]

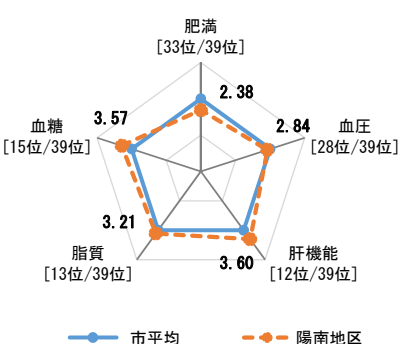


[関連指標]



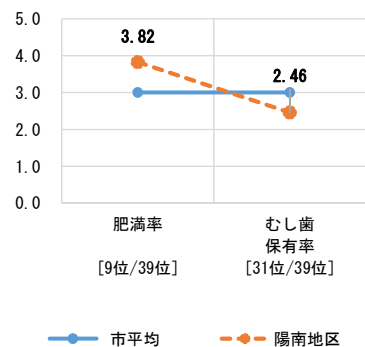
② 生活習慣健康度

15.60点/25点
[19位/39地区]



③ 子ども健康度

6.28点/10点
[20位/39地区]



※各関連指標は全市を3点とした場合の値、市平均より健康度が高い：😊 低い：😞

(5) 地域診断

ア データからみる地域の状況

【地域資源・生活環境】

- ・ 高齢化率は、市全体に比べて高い。
- ・ 産業別就業人口構成比は、市全体に比べて「第3次産業」の占める割合が高い。
- ・ 地区自主防災会等を中心とした防災訓練のほか、体育祭をはじめとする行事や陽南ふれあいまつりや文化祭等地域イベントの開催など地域活動が盛んな地域である。

【健診・医療・介護】

- ・ 特定健康診査等受診率は、市全体に比べて「肺がん」はやや高いが、「胃がん」「乳がん」「子宮がん」「前立腺がん」「大腸がん」は低い。
- ・ BMIは、市全体に比べて男性では「45～49歳」「55～59歳」「85～89歳」において高く、女性ではどの年代においてもやや高い。
- ・ 行動特性は、市全体に比べて「生活習慣改善の意欲なし」が高く、「朝食を抜くことが週3回以上」が低い。
- ・ 1人当たり年間医療費等は、市平均に比べて高く、医療費の内訳は、市全体に比べて「がん」が低く、「狭心症」がやや低く、「慢性腎不全」が3ポイント以上高い。
- ・ 要介護認定率は、市全体に比べて高い。「要介護」の割合が低く、「要支援」の割合が高い。
- ・ 要介護認定者の有病率は、市全体に比べて「骨粗しょう症」が5ポイント以上高く、「糖尿病」「慢性腎不全」も高い。

【生活習慣・社会参加】

- ・ 要支援・要介護リスクは、市全体に比べて「低栄養リスク」「要介護リスク」「虚弱リスク」が低い。
- ・ 認知症リスク等は、市全体に比べて「うつリスク」「物忘れリスク」が低い。
- ・ 生活習慣は、市全体に比べて「主食・主菜・副菜を揃えた食事」「野菜をとる回数3回/日以上」「1日歩数3,000歩以上」が低い。
- ・ 社会参加・社会的ネットワークは、市全体に比べて「はつらつ教室参加者割合」「趣味ありの割合」「手段的サポート受領者割合」「ソーシャルキャピタル（社会参加）」がやや低い。

【健康度】

- ・ 介護健康度は、すべての項目の点数は市平均と同等である。
- ・ 生活習慣健康度は、「肝機能」「血糖」の点数は市平均より高く、「肥満」は低く「血圧」「脂質」は同等である。
- ・ 子ども健康度は、「肥満率」の点数は市平均より高く、「むし歯保有率」は低い。

イ 地域の課題

- ・ 陽南地区においては、特定健診等受診率は、市全体に比べて肺がん以外のがん検診及び特定健診の受診率が低いことから、がん検診及び特定健診の受診率の向上を図っていく必要がある。
- ・ 1人当たり年間医療費等は、市平均に比べて高く、医療費の内訳では、市全体に比べて「慢性腎不全」が高い。介護サービス利用者の有病率は、「慢性腎不全」や「糖尿病」が高い。また、生活習慣は、「主食・主菜・副菜を揃えた食事あり」や「野菜をとる回数3回/日以上」が低く、バランスのとれた食事や野菜の摂取不足等栄養に関する課題があることから、栄養に関する正しい知識の普及啓発を行うとともに、運動も含めた糖尿病等生活習慣予防の取組を強化し、重症化予防を図っていくことが必要である。
- ・ 要介護認定率は、市全体に比べて高いが、要介護の割合は低く、要支援の割合が高いことから、介護度が高くなならないうちに認定を受けている者が多い。介護健康度では、「平均年齢」「平均自立期間」は市とほぼ同等であるが、社会参加・社会的ネットワークでは、「ソーシャルキャピタル（社会参加）」が低いことから、介護度を高めることなく、高齢者の健康の保持増進と介護予防を推進するため、身近な場所での参加を促すなど、ソーシャルキャピタルを高める取組が必要である。